

お知らせ！

## 宮園市民センター「いきいき学級」 6月16日(木)13:00~



昨年の様子

### \*\*イベント案内\*\*

#### ① 大竹店リニューアルイベント

日程：5月27日(金)・28日(土)

やっと完成した本社社屋のお披露目のイベントです

詳しくは、同封のご案内をご覧ください。

この通信をお送りしたお客様だけの特典！

網戸張替1枚500円(2枚まで)の申し込み券を同封しています！

ご活用ください！！



西村大竹店店長



周防大島サザンセットにて

### \* \* 地引網体験 \* \*

4月中旬の日曜日、私が属している奉仕団体が障害者の方々を招いて地引網体験を行いました。家族も参加OKと言う事で、二人の孫を同行。大島の片添ヶ浜の海水浴場で、そのホテルが観光の地引網をやっており、到着するとすでに小舟が網を引いてセッティング中。早速、数十人で掛け声を掛けながら引きますが、これが結構重たく、腰痛持ちの私は再発を心配しつつ、"ワッショイ・ワッショイ"と引き上げると、アジや立派なタイなどが結構入っており、孫たちは大興奮！私も見た時は"おー、すごい！"と声を上げましたが、この浜にこんなタイがいるはずもなく…となるほど、"やらせ"であることが分かりましたが、夢を壊してはいけないので、孫には言いません。(啓)



本社:ミーティングルーム



河野



今年の桜は例年よりも長く持ったようで、お花見には最適な春でしたね！私も、東京に出張に行った折りに、折角だからと上野の桜を見に行きましたが、平日と言うのに余りの人の多さに人をかき分けて歩くのが大変で、花見どころではなく早々に退散しました。何よりも驚いたのは、花見に訪れていた人の言葉が日本語はほとんど聞こえてこなくて、中国語ばかり！テレビで爆買いなどと中国人観光客が多い様子を見ていましたが、いやはや、本当に東京には中国人が溢っていました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか？

上の写真はほぼリニューアルが終った本社社内です。ここは、元事務所スペースだった所を、モニターを見ながらリフォームの打ち合わせをしたり、室内にはキッチンもありますので、チョットとした料理教室やセミナーなど、多目的に使えるスペースを作りました。これからいろいろな企画を行いますので、お気軽にお越しください。

さて、4月14日続いて16日未明の熊本地震。16日未明の本震では、枕元の携帯電話が緊急地震速報なるや否や、結構な揺れ。「大したことが無ければいいが…」と思いつつ朝を迎えましたら、ご存じの通りの大災害。阪神淡路の震災の時炊き出しに現地に行きましたが、テレビで見る限り、その時と同じような倒壊のし方に見えます。報道によると、死亡した人が発見された倒壊した家屋の25棟のうちの23棟が昭和56年の建築基準法改正前の建物だったとのこと。改めて、住宅の耐震化が急務であると痛感します。耐震診断も建築時の図面があれば比較的簡単にできますが、先日診断させていただいたお宅では、図面に記載されている筋交が実際には入っていないかったりしており、当時施工された方の耐震に対する認識の低さを目の当たりにすると、一軒でも多くキッチンと診断して、倒壊しない建物を増やすなくてはならないと痛感します。

改めて、住宅の耐震化を進めることは、私たちの使命だと再認識して、しっかりと取り組みたいと思います。(啓)

## 新しい”ロゴ”と 本社社屋搭屋の表示について

丁度、この通信がお手元に届いた頃には、仮設足場が外れて本社の搭屋を見ることができるようになっていると思います。今回、社屋のリニューアルに併せて弊社の“ロゴ”も一新しました。また、搭屋には、弊社の“タイトル”と仕事内容を表す“ピクトグラム”を取り付けました。ピクトグラムとは非常口を人が走る姿で現している“表示”的ことで、弊社の業務内容を連想していただけるようにしました。きっとお会いするたびに「あのマークは何の意味なん?」と聞かれることでしょうから、予めお読みいただければと思います。

尚、今回のデザインは私の次男(東京でホームページなどのデザインをしています)にデザインしてもらいました。皆さんからの感想もいただければ幸いです。(啓)

### ①新しいロゴ



ロゴのデザインについて。左側の家をかたどっているものですが、黒い部分が”屋根””壁”を表し青い部分が”入口”を表すことで、家をイメージしています。弊社が、設備工事(水道)で創業したことを青色で表してくれました。創業時からのお客様は良くご存知ですが、弊社の事業の入り口は設備工事でしたと言う事ですね。

### ②タイトルとピクトグラム



まず、タイトルの”住まいの「困った」を「良かった」に”とは、住まいのあらゆる”困った”(不便・不快・不具合・汚いなどなど)を”良かった”(快適・便利・きれいなどなど)にすることが我が社の使命であることを表します。そして、下のピクトグラムで、左から”住まい”を扱い、“ハンマー”で建築・リフォームし、“蛇口”で水廻りの”困った”に対応することを伝えています。お分かりいただけましたでしょうか?

これから順次、印刷物や社用車などもこのロゴに変えていきますので、お見知りおきください(啓)

### 木の家を科学する1

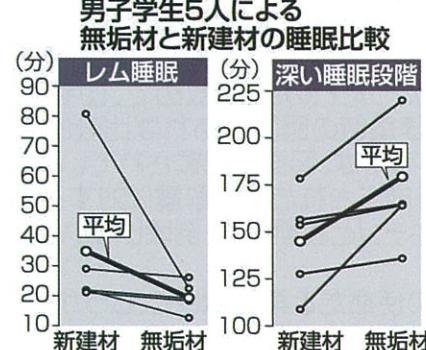
これから、シリーズで「住まいにおける木の効用」について書いてみたいと思います。

まずは”睡眠”について。

九州大学の研究グループは学内に2棟の実験棟を設置。田代市上津江町のブランド「津江杉」の天然乾燥の無垢(むく)材を床や壁に使用。もう一方は短期間で乾燥させた合板などの新材を用い、実験棟に宿泊した男子学生5人の脳波や心電図などを測定した結果です。

左のグラフから、5人とも深い睡眠時間が新材よりも無垢材の方が長くなっています。このことから、無垢材の方が睡眠の質が高くなると考えられるということです。

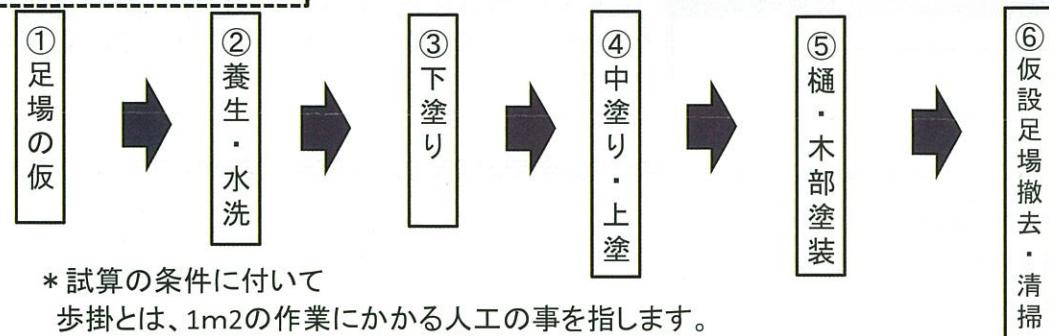
どうも睡眠がしっかり取れない~と思われている方は、室内を無垢材でリフォームするのも良いかもしれませんね!



## ”公開します！” 外壁塗装の見積について

廿日市店のある宮園・四季が丘地区の住宅の多くが築25年を経過しており、外壁等の劣化から多くの住宅で外壁の塗装替えが行われています。弊社にもご相談いただきますが、中には数社も見積を取っておられ、どれが適正な見積なのか分からなくなると言ったケースも見受けられます。工事を請け負う会社の形態の違いによって”経費”的額は変わりますが、労務費・材料費と言ったものは同じ仕様であれば差ほど変わらないはずです。どのような方法で見積もっているか”公開します”。ご参考になれば幸いです。(啓)

### 外壁塗装工事の流れ



\* 試算の条件について

歩掛とは、1m<sup>2</sup>の作業にかかる人工の事を指します。

1人工=25,000円：作業者労務費+経費(車両費・保険・機材損料など)

今回は、一般的な外壁塗装面積180m<sup>2</sup>(開口部を除く)で試算します

塗料は、高機能塗料日本ペイントのファインパーフェクトトップとします。

#### ①仮設足場及び飛散防止ネット

見付面積(足場仮設実面積) × 1,000~1,200円(一般的単価)

250m<sup>2</sup>(実面積) × 1,000円 = 250,000円

#### ②水洗い(歩掛0.012)

180m<sup>2</sup> × 0.012 × 25,000円 = 54,000円

養生(歩掛0.01)

180m<sup>2</sup> × 0.01 × 25,000円 = 45,000円

#### ③下塗り

塗り作業(歩掛0.02)

180m<sup>2</sup> × 0.02 × 25,000円 = 90,000円

#### ④中塗り・上塗り

所定の塗布量より塗料費 = 80,000円

塗り作業(歩掛0.02) × 2回

180m<sup>2</sup> × 0.02 × 2 × 25,000円 = 180,000円

#### ⑤檻(80m)

80m × 800円 = 64,000円

破風・鼻隠し(50m)

50m × 800円 = 40,000円

#### \*諸経費

①~⑤までの合計 851,000円 × 10% = 85,100円

合計 936,100円

消費税 74,888円

総計 1,010,988円 ≈ 100万円



何やら、歩掛と言う聞きなれない文字が出てきましたが、建設工事においては公共工事の積算基準として一般的な工事はその作業ごとに歩掛が決められています。ですので、この歩掛に基づいて積算を行うことが標準的な積算となります。ただ、見積書の出し方としては1m<sup>2</sup>当たりの単価として積算を行いますので、歩掛は表示しませんが、このように分解してみると面積の大きい出し方と使用する材料が同じであれば、さほど大きな差は出ないことがお分かり頂けましたでしょうか? 逆にこの試算よりもかなり安い見積りだと、施工方法や材料に疑問?ですね!(啓)